



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社

コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 治男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 川崎 薫

TEL 047-433-5552

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,782	△2.0	30	△83.9	25	△85.6	21	△80.9
27年3月期第1四半期	4,878	△1.9	187	—	180	—	114	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 36百万円 (△70.1%) 27年3月期第1四半期 122百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	1.39	—
27年3月期第1四半期	7.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第1四半期	10,979	4,278	38.9	270.99
27年3月期	11,188	4,320	38.6	273.69

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 4,275百万円 27年3月期 4,317百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,600	△0.4	20	△92.5	20	△91.9	10	△93.2	0.63
通期	19,300	1.6	150	44.2	150	△0.6	80	2.5	5.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	16,060,000 株	27年3月期	16,060,000 株
28年3月期1Q	282,844 株	27年3月期	282,844 株
28年3月期1Q	15,777,156 株	27年3月期1Q	15,779,479 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、8月5日付の四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和を背景として企業収益や雇用環境が改善傾向を示すなど、穏やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、円安に伴う物価上昇などから個人消費の回復力は弱く、海外経済も下振れが懸念されるなど、その先行きは依然として不透明な状況となりました。

植物油業界におきましては、それまで低下傾向を示してきた主要原料のカナダ菜種の市場価格が昨年10月頃から反転、合わせて急速な円安の進行により海外原料調達コストが大幅に増加するなかで、油脂製品の連産品である油粕価格が需給要因から大幅に低下するなど、厳しい経営環境が続きました。

こうした状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズにマッチしたきめ細かな営業活動を展開し、販売数量につきましては、業務用食用油は減少いたしました。家庭用食用油はコメ油を中心に大きく伸長し、油脂製品の連産品である油粕製品につきましても生産に合わせた適切な販売数量を確保することができ、せっけん・化粧品につきましても増加を図ることができました。

なお、売上高につきましては、油脂製品は販売価格の上昇から、石けん・化粧品は販売数量の増加により前年同四半期を上回りましたが、油粕製品の販売価格低下の影響が大きく、全体では若干の減少となりました。

収益面につきましては、固定費を中心に全社的なコスト抑制に取り組む一方で、海外原料価格の上昇を反映した適正な油脂製品価格の実現に力を注いでまいりましたが、油脂需要の伸び悩みから十分な改定を図ることができず、大幅な減益のやむなきに至りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業成績は、売上高47億82百万円（前年同四半期は48億78百万円）、営業利益30百万円（前年同四半期は1億87百万円）、経常利益25百万円（前年同四半期は1億80百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益21百万円（前年同四半期は1億14百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における資産の部は、109億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少と棚卸資産の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比1億66百万円減少の67億1百万円となりました。主な要因は、仕入債務の減少によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より42百万円減少の42億78百万円となりました。主な増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を21百万円計上、その他有価証券評価差額金14百万円であり、主な減少の要因は、剰余金の配当金の支払78百万円であります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高より3億56百万円減少しましたので、13億84百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果使用した資金は1億62百万円（前年同四半期は3億86百万円の獲得）となりました。主な増加の理由は、税金等調整前四半期純利益26百万円、減価償却費87百万円、主な減少の理由は、売上債権の増加額67百万円、たな卸資産の増加額1億7百万円、仕入債務の減少額80百万円であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は55百万円（前年同四半期は45百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1億38百万円（前年同四半期は1億38百万円の使用）となりました。これは主に借入金の返済による支出によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,802,849	1,446,468
受取手形及び売掛金	3,525,416	3,593,013
商品及び製品	585,051	660,893
仕掛品	310,441	304,748
原材料及び貯蔵品	748,902	786,187
その他	165,315	180,783
貸倒引当金	△3,938	△4,016
流動資産合計	7,134,039	6,968,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	499,182	557,198
機械装置及び運搬具(純額)	1,165,269	1,132,466
土地	1,519,067	1,519,067
その他(純額)	18,127	21,575
建設仮勘定	107,926	24,026
有形固定資産合計	3,309,573	3,254,334
無形固定資産	48,552	44,869
投資その他の資産		
投資有価証券	266,823	288,384
その他	429,376	424,098
投資その他の資産合計	696,199	712,482
固定資産合計	4,054,325	4,011,687
資産合計	11,188,365	10,979,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,413,894	3,333,621
短期借入金	1,335,900	1,300,150
未払法人税等	13,359	7,175
賞与引当金	90,038	134,814
その他	434,034	458,701
流動負債合計	5,287,227	5,234,462
固定負債		
長期借入金	747,000	658,250
退職給付に係る負債	557,762	541,164
役員退職慰労引当金	76,466	59,974
負ののれん	2,152	1,614
その他	196,994	205,719
固定負債合計	1,580,375	1,466,722
負債合計	6,867,603	6,701,185
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,082,671	2,025,726
自己株式	△49,975	△49,975
株主資本合計	4,198,592	4,141,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,385	133,736
その他の包括利益累計額合計	119,385	133,736
非支配株主持分	2,783	3,196
純資産合計	4,320,762	4,278,580
負債純資産合計	11,188,365	10,979,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,878,207	4,782,797
売上原価	4,176,979	4,245,462
売上総利益	701,228	537,334
販売費及び一般管理費	514,083	507,148
営業利益	187,145	30,185
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	2,709	4,780
持分法による投資利益	29	-
負ののれん償却額	538	538
受取手数料	584	448
受取補償金	398	204
雑収入	1,411	1,487
営業外収益合計	5,673	7,462
営業外費用		
支払利息	10,843	10,339
支払手数料	1,080	1,079
その他	414	258
営業外費用合計	12,337	11,677
経常利益	180,481	25,970
特別利益		
固定資産売却益	-	119
特別利益合計	-	119
税金等調整前四半期純利益	180,481	26,090
法人税、住民税及び事業税	23,788	4,773
法人税等調整額	41,394	△1,036
法人税等合計	65,183	3,737
四半期純利益	115,298	22,353
非支配株主に帰属する四半期純利益	580	413
親会社株主に帰属する四半期純利益	114,717	21,939



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	115,298	22,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,522	14,350
その他の包括利益合計	7,522	14,350
四半期包括利益	122,820	36,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,240	36,290
非支配株主に係る四半期包括利益	580	413

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	180,481	26,090
減価償却費	86,716	87,270
負ののれん償却額	△538	△538
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,710	△16,598
賞与引当金の増減額 (△は減少)	47,042	44,775
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	754	△16,491
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△350	78
持分法による投資損益 (△は益)	△29	-
受取利息及び受取配当金	△2,711	△4,783
支払利息	10,843	10,339
固定資産除売却損益 (△は益)	-	△119
売上債権の増減額 (△は増加)	317,579	△67,596
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△243,885	△107,433
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,451	△80,273
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,463	△30,411
未払費用の増減額 (△は減少)	△33,203	△2,811
その他	△4,827	9,997
小計	414,149	△148,506
利息及び配当金の受取額	2,711	4,783
利息の支払額	△10,416	△10,013
法人税等の支払額	△19,753	△8,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,691	△162,459
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△389	△457
有形固定資産の取得による支出	△44,594	△52,206
有形固定資産の売却による収入	-	120
その他	△134	△3,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,118	△55,920
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	552,000	552,000
短期借入金の返済による支出	△575,000	△575,000
長期借入金の返済による支出	△102,350	△101,500
配当金の支払額	△12,103	△12,154
その他	△1,372	△1,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,826	△138,001
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	202,746	△356,381
現金及び現金同等物の期首残高	1,228,307	1,740,789
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,431,053	1,384,408

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。